

内航船舶輸送統計速報 (令和 8 年 7 月分)

1. 概況

総輸送量は、26,876 千トン（前年同月比 8.6%増）、14,016 百万トンキロ（前年同月比 13.6%増）であり、大型鋼船は 17,656 千トン（前年同月比 8.1%増）、10,305 百万トンキロ（前年同月比 12.3%増）、小型鋼船は 8,014 千トン（前年同月比 9.3%増）、3,464 百万トンキロ（前年同月比 15.1%増）であった。

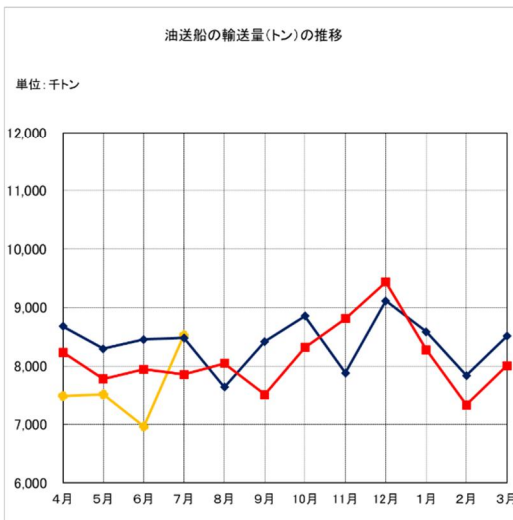
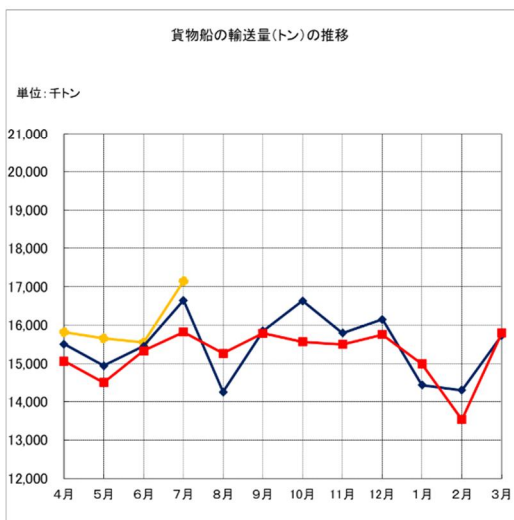
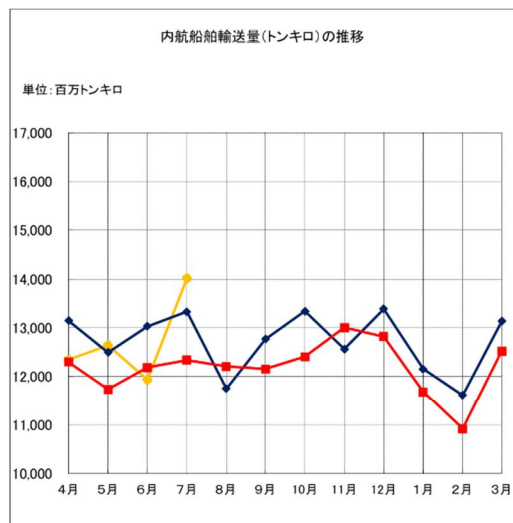
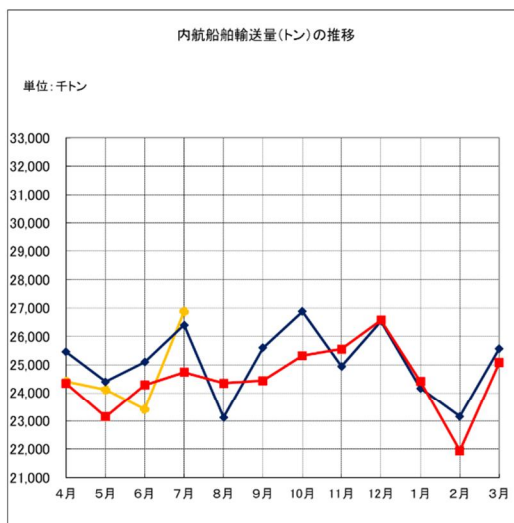
貨物船は 17,146 千トン（前年同月比 8.4%増）、9,181 百万トンキロ（前年同月比 12.3%増）であった。

油送船は 8,524 千トン（前年同月比 8.5%増）、4,588 百万トンキロ（前年同月比 14.2%増）であった。

プッシャーバージ・台船は 1,206 千トン（前年同月比 12.6%増）、247 百万トンキロ（前年同月比 61.9%増）であった。

2. 用途別輸送実績

項 目	トン数 (千トン)	前年同月比 (%)	トンキロ (千トンキロ)	前年同月比 (%)
合 計	26,876	108.6	14,015,794	113.6
大型鋼船	17,656	108.1	10,305,164	112.3
小型鋼船	8,014	109.3	3,463,522	115.1
プッシャーバージ・台船	1,206	112.6	247,109	161.9
貨 物 船	17,146	108.4	9,180,749	112.3
油 送 船	8,524	108.5	4,587,937	114.2
プッシャーバージ・台船	1,206	112.6	247,109	161.9



凡例：◆ 令和6年度（2024年度） ■ 令和7年度（2025年度） ● 令和8年度（2026年度）

本速報値の総輸送量は、「内航船舶輸送統計調査（基幹統計調査）」の調査対象事業者のうち、一定の期日までに提出のあった事業者の実績を用いて、過去半年分の当該事業者分と全体の輸送量の比率を以て推計した値である。また、全体の輸送量の内訳である用途別については、過去半年分の内訳の比率を用いて按分したものである。

そのため、「内航船舶輸送統計月報」における推計方法とは異なるので留意されたい。なお、確報値は、「内航船舶輸送統計月報」として追って公表する。

お問い合わせ先

国土交通省総合政策局情報政策課交通経済統計調査室

TEL：03-5253-8111（内線 28-746）

担当：廣瀬、根岸